

令和8年度 九重青少年の家 事業一覧

令和8年4月1日(水)

大区分	番号	事業名	担当	趣旨	期 日	会 場	対 象
青少年ふれあい交流体験推進事業	1	ここのえ星空パック	森田(由迫)	星空や宇宙をテーマにした活動を通して、教科学習の興味関心を高め、施設の特徴を活かした活動プログラムの開発と普及を図る。	6月から9月までの期間	九重青少年の家	宿泊学習を予定している80名規模の小・中学校 3校程度
	2	ここのえdeトレッキング	森田(由迫)	県民にトレッキングを体験する機会を提供することで、本施設の魅力を発信するとともに、新たなプログラム開発につなげる。	9月中旬から11月中旬まで 2から3回程度実施	九重青少年の家	県内の小学生とその家族20名
	3	コズミックカレッジ	森田(由迫)	宇宙をテーマにした科学教育を通して、科学の楽しさや不思議さに触れ、科学への関心や探究意欲を喚起し、子どもたちの自然に親しむ心の育成に繋げる	6月～3月中旬 3回程度	各会場(学校や団体等の指定する場所)	県内の小中学生とその家族
	4	出前講座	森田(由迫)	学校や団体等の要望に応じて職員を派遣し、体験活動に係る指導者育成等の支援を行うことにより、学校や団体等の活動の活性化を図る。	通年	各会場(学校や団体等の指定する場所)	県内の公民館・青少年団体・社会教育関係団体等の指導者及び学校
	5	さくら調査隊	森田(武石)	来館者に、親子で楽しむことができる活動を提供することで、来館者の滞在時間を増やし自然に親しむ心の育成に繋げる。	4月1日から5月30日まで	九重青少年の家	一般県民
	6	生き物調査隊	森田(武石)	来館者に、親子で楽しむことができる活動を提供することで、自然に親しむ機会の提供を図る。	7月20日から8月31日まで	九重青少年の家	一般県民
	7	どんぐりバンク	森田(武石)	来館者に、親子で楽しむことができる活動を提供することで、来館者の滞在時間を増やし自然に親しむ心の育成に繋げる。	10月1日から11月30日まで	九重青少年の家	一般県民
	8	星とたき火とテント泊	藤川(鶴崎)	自然の中でテント泊し、秋の九重を体感するとともに家族で時間を共有することで、家族のだんらんと家庭教育の一助に資する。	10月中旬～11月中旬	九重青少年の家	県内の小中学生とその家族
	9	200ミリ望遠鏡の世界	藤川(由迫)	広く県民を対象に、厳寒の九重で星空観察をすることで、施設設備の有効活用を図り、ふるさと大分の自然を再発見するとともに、宇宙や星空への興味関心の高揚を図る。	11月～1月	九重青少年の家	一般県民
	10	出前講座	森田(由迫)	団体や学校等の要望に応じて職員を派遣し、体験活動に係る指導者育成等の支援を行うことにより、団体や学校等の活動の活性化を図る。	通年	各会場(学校や団体等の指定する場所)	県内の公民館・学校・青少年団体・社会教育関係団体等の指導者 および、児童・生徒
	11	プラネタリウム上映会	藤川(鶴崎)	デジタルプラネタリウムを使用して星空や星座・惑星について学べる機会を提供することで、多くの方に宇宙について興味や関心を持ってもらうとともに、施設の利用促進を図る。	毎月第1土曜日(年12回) 11:00～11:40 14:00～14:40 ※10月以降は毎週土曜日	九重青少年の家	一般
	12	挑戦しよう！初めてのスキー教室(体験の風)	鶴崎(森田)	九重の雄大な自然の中で、初めてスキーに挑戦することで、自己肯定感を高め失敗を恐れず前に進もうとする意識を醸成する。	1月初旬から2月初旬まで 1回実施	九重青少年の家及びくじゅうスキー場	県内在住の小学5年生～中学2年生で、スキー初心者20名
	13	集団宿泊活動指導者研修	全	青少年の家を利用する学校の指導者を対象に、プログラム立案やリスクマネジメントに関する研修を行い、集団宿泊活動の効果的な実施を支援する。	随時	九重青少年の家	利用団体の指導者
森林環境学習促進事業	14	森林キッズ	由迫(藤川)	季節ごとに九重の雄大な自然を気軽に体感できる機会を家族に提供することにより、子どもとその保護者に自然環境に対する意識を醸成するとともに、森林環境学習指導者のスキルアップに資する。	① 4月25日(土) ② 8月 8日(土) ③ 10月31日(土) ④ 2月20日(土)	九重青少年の家、または香々地青少年の家	県内の5歳以上の未就学児から小学校3年生までの子どもとその家族等 毎回10組程度
	15	森の楽校	藤川(鶴崎)	九重の自然の中で「本物」を感じ、「生物の多様性」を学ぶことで、ふるさと大分の自然を未来へつなごうとする気運を醸成する。	①6月 6日(土)～ 7日(日) ②9月 5日(土)～ 6日(日)	九重青少年の家	県内の小学校4年生から6年生のまでの児童30名
	16	森の楽校ぶらす	由迫(鶴崎)	ふるさと大分の自然の中で「本物」を感じ、「生物の多様性」を学ぶことで、自然を未来へつなごうとする気運を醸成する。	①6月13日(土)～6月14日(日) ②8月22日(土)～8月23日(日)	香々地青少年の家 九重青少年の家	県内中高生15名
	17	森林(もりの)環境学習サポート隊	藤川(鶴崎)	環境学習に関する専門的な知識・技能を有する指導者が行う体験型環境学習プログラムの指導の場を設定することにより、青少年の自然環境に対する興味・関心や環境保全への意識の高揚を図り、自然を愛する心豊かな青少年の育成に寄与する。	利用団体との協議により決定	九重青少年の家 香々地青少年の家	九重及び香々地を利用する学校の児童生徒、青少年団体、社会教育関係団体等
	18	森林環境学習指導者スキルアップセミナー	藤川(由迫)	体験的参加型森林環境学習プログラムの企画手法を習得するための講義や実習を通して、森林環境学習推進者としての専門的な知識や技法を習得した人材の育成を図る。	①9月12日(土) ②11月14日(土)～11月15日(日)	九重青少年の家 香々地青少年の家	森林環境学習指導者
	19	「森の子学校」体験活動推進事業	由迫(鶴崎)	県内の幼稚園・こども園・小中学校を対象に、学習指導要領に対応した事前学習、直接体験、事後学習からなる森林ESDに基づく森林・林業教育プログラムを実施し、次世代を担う子どもたちの森林・林業への理解を深めるとともに体験活動の充実を図る。	通年	九重青少年の家 香々地青少年の家	プログラム実践協力校
不登校少年対策の事業	20	ふれあいトライアルデー	鶴崎(森田)	様々な体験プログラムを通じて、他者と一緒に活動に取り組む経験を重ねることで自己肯定感を高め、協調性や社会性などの自立の力を高める。	年間5回程度	各市町村教育支援センター 他(青少年の家以外の場所)	県内の不登校傾向が見られる小中高生とその保護者
	21	ふれあいキャンプ	鶴崎(森田)	個々の目的に応じて活動意欲、コミュニケーション能力、自己肯定感の向上に段階的に対応する自然体験・宿泊体験によるプログラムを提供する。	①7月11日(土)～12日(日) ③9月26日(土)～27日(日) (年間5回予定:5月～1月、香々地3回、九重2回実施)	九重青少年の家 香々地青少年の家	県内の不登校傾向が見られる小中高生20名程度
援が生 事い運 業者のを 通し 学じ びた 支障	22	ここのえワンデイキャンプ	森田(鶴崎)	青少年の家が持つ地域資源や教育資源を活かし、かつ利用者のニーズに応じた体験活動プログラムを開発・提供し、障がいがある方の一般利用に向けて、受入れ体制を整備する。	未定	九重青少年の家	障がい者施設入所者(県内の障がいを持った方)及び施設職員等
教職員研修	23	【中堅研選択・一般選択】豊かな体験活動推進研修	由迫(森田)	宿泊体験活動を通して、体験活動プログラムのねらいやその手法の習得により、自校におけるプログラム開発等、宿泊体験活動の企画実施力向上を図る。	9月24日(木)	九重青少年の家	教職員